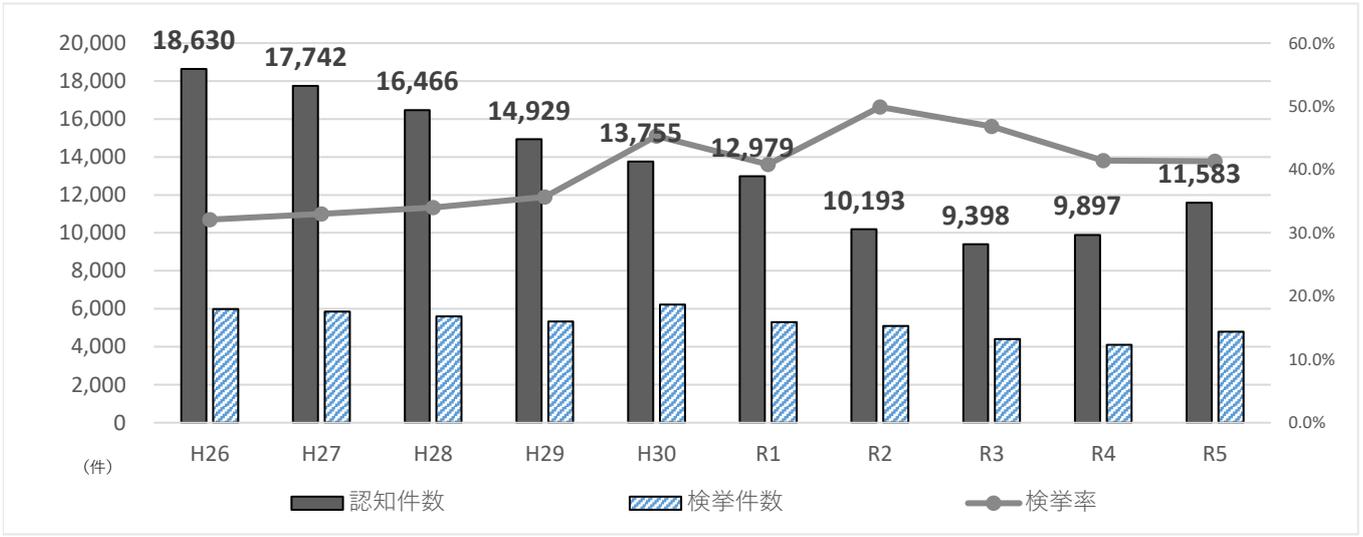


本県における犯罪情勢について

資料 2

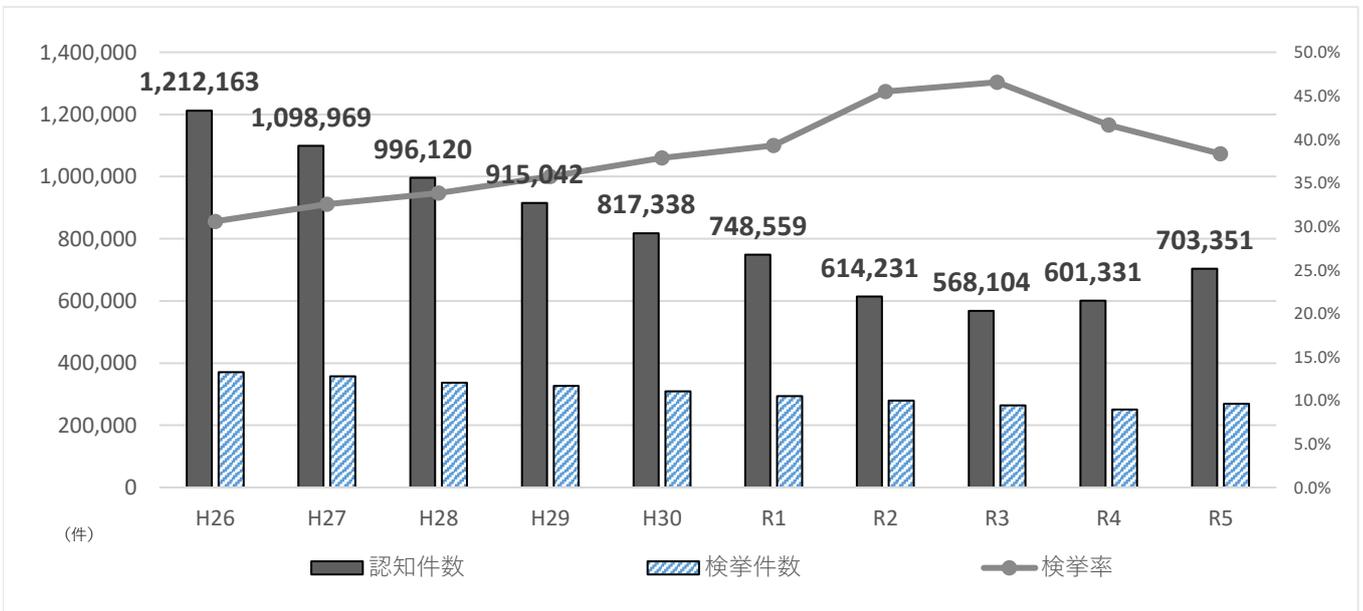
刑法犯認知件数の推移（宮城県）



	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
認知件数	18,630	17,742	16,466	14,929	13,755	12,979	10,193	9,398	9,897	11,583
検挙件数	5,981	5,859	5,599	5,326	6,226	5,295	5,090	4,402	4,099	4,789
検挙率	32.1%	33.0%	34.0%	35.7%	45.3%	40.8%	49.9%	46.8%	41.4%	41.3%

※宮城県警察本部より

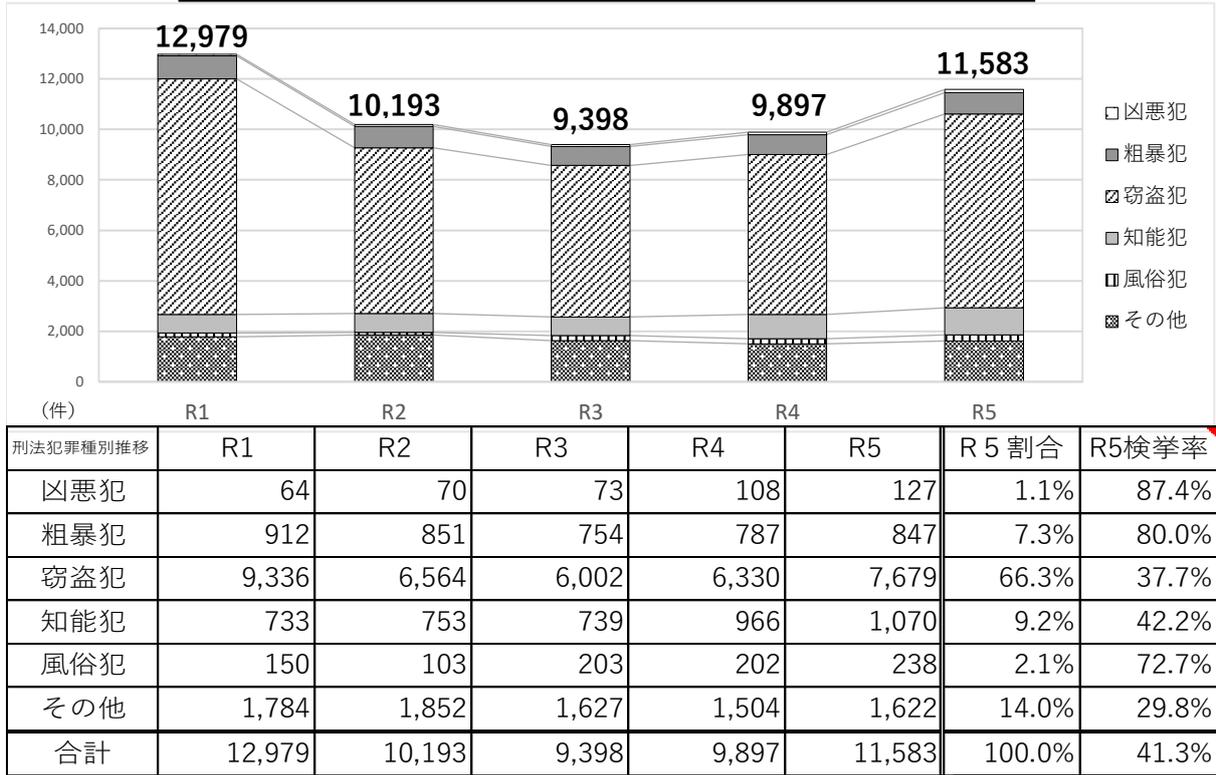
刑法犯認知件数の推移（全国）



	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
認知件数	1,212,163	1,098,969	996,120	915,042	817,338	748,559	614,231	568,104	601,331	703,351
検挙件数	370,568	357,484	337,066	327,081	309,409	294,206	279,185	264,485	250,350	269,550
検挙率	30.6%	32.5%	33.8%	35.7%	37.9%	39.3%	45.5%	46.6%	41.6%	38.3%

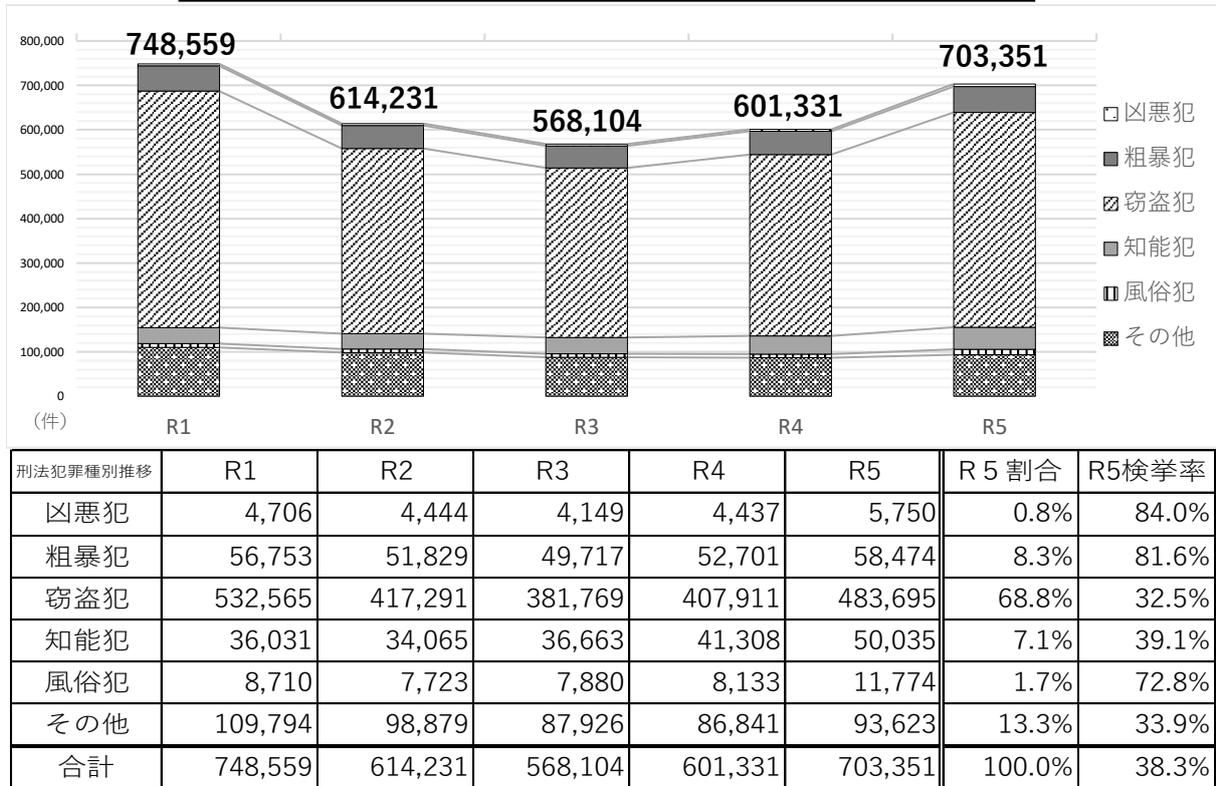
※警察庁より

包括罪種別刑法犯認知件数の推移（宮城県）



※宮城県警察本部より

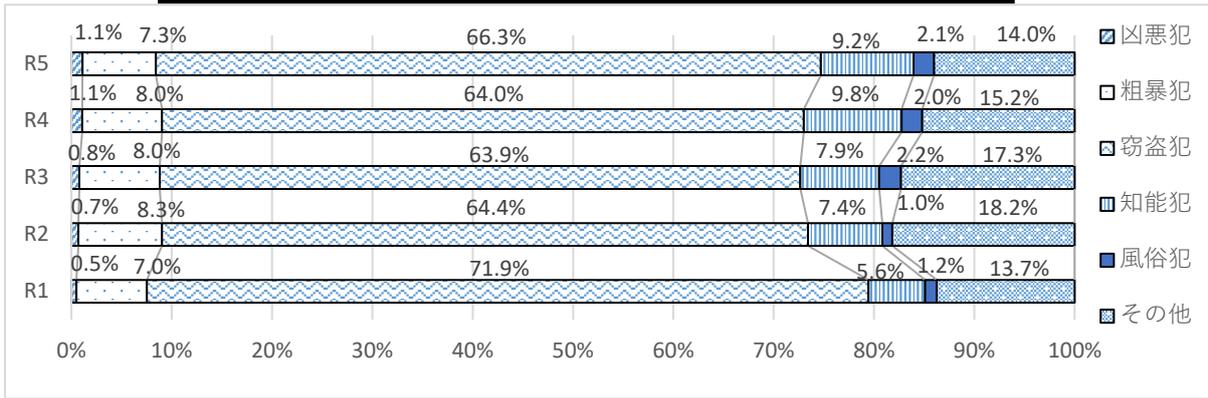
包括罪種別刑法犯認知件数の推移（全国）



※警察庁より

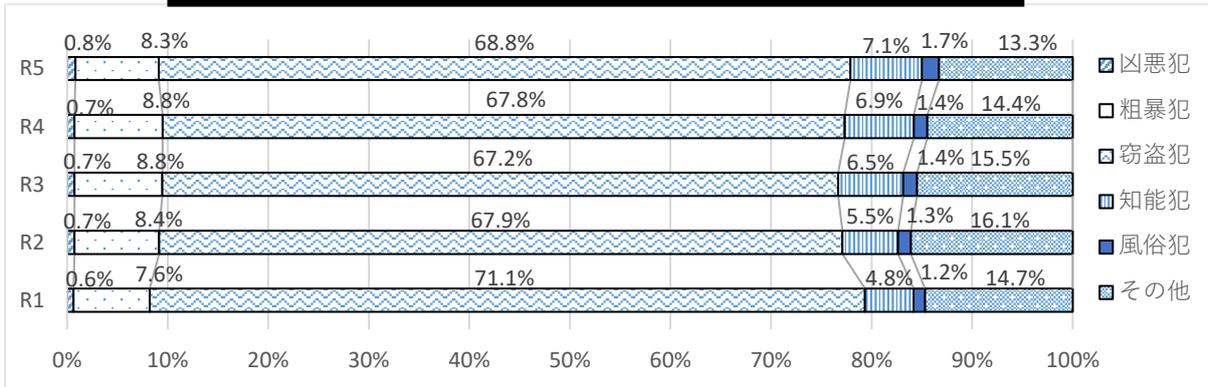
【包括罪種】刑法犯を「凶悪犯」「粗暴犯」「窃盗犯」「知能犯」「風俗犯」「その他の刑法犯」の6種に分類したもの。
 【凶悪犯】殺人、強盗、放火、不同意性交【粗暴犯】暴行、傷害、脅迫、恐喝、凶器準備集合【窃盗犯】窃盗
 【知能犯】詐欺、横領、偽造、汚職、背任など【風俗犯】賭博、わいせつ【その他刑法犯】公務執行妨害、住居侵入、逮捕
 監禁、器物損壊など

刑法犯認知件数の包括罪種別の割合（宮城県）



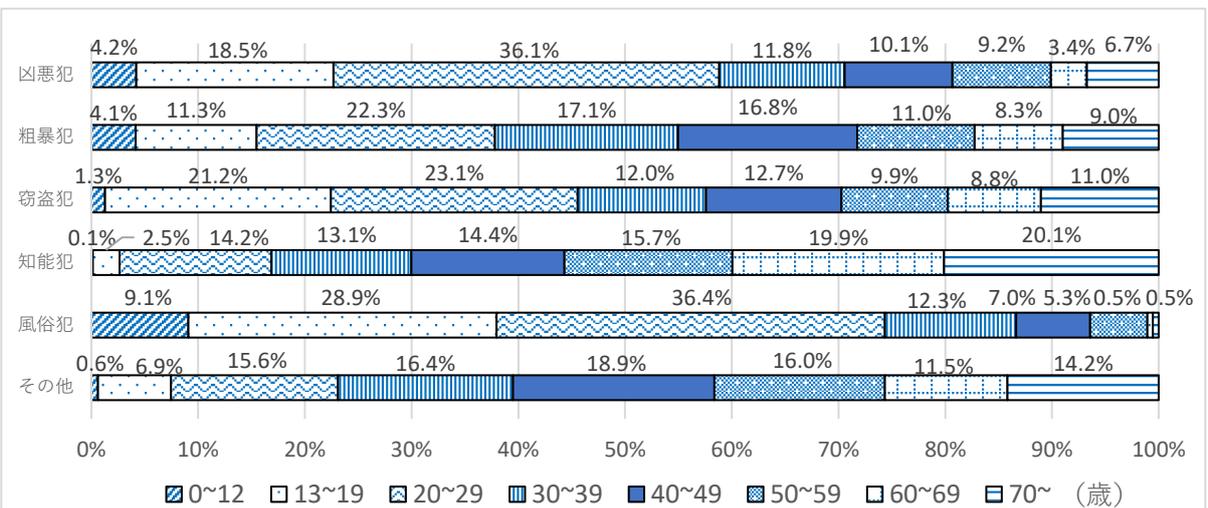
※宮城県警察本部より

刑法犯認知件数の包括罪種別の割合（全国）



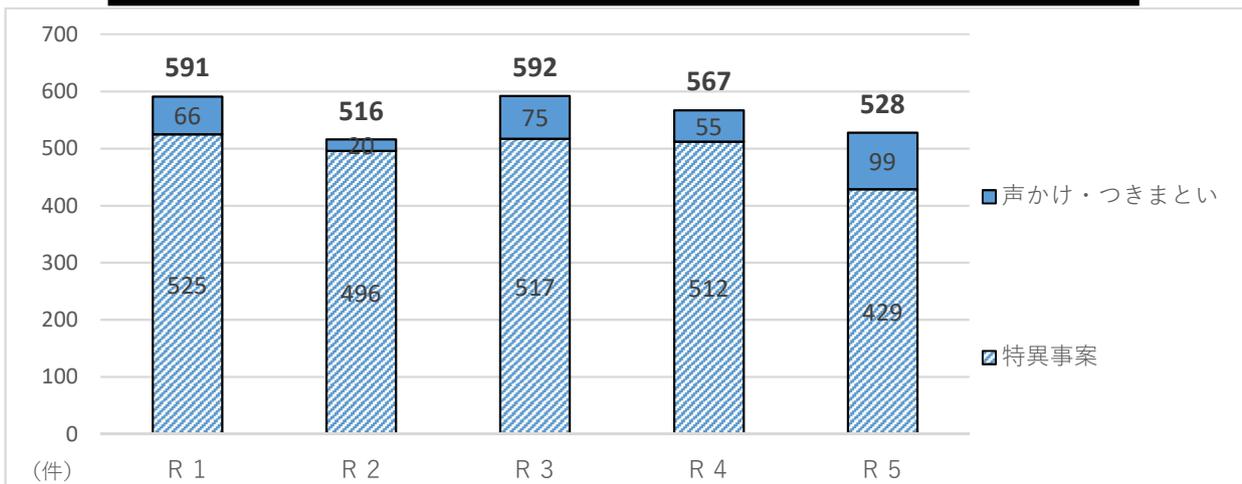
※警察庁より

被害者の年齢別認知件数割合（宮城県・令和5年）



	0~12	13~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~
凶悪犯	5	22	43	14	12	11	4	8
粗暴犯	35	96	189	145	142	93	70	76
窃盗犯	60	1,004	1,096	570	602	471	415	523
知能犯	1	20	114	105	115	126	159	161
風俗犯	17	54	68	23	13	10	1	1
その他	7	80	182	191	220	186	134	165
合計	125	1,276	1,692	1,048	1,104	897	783	934

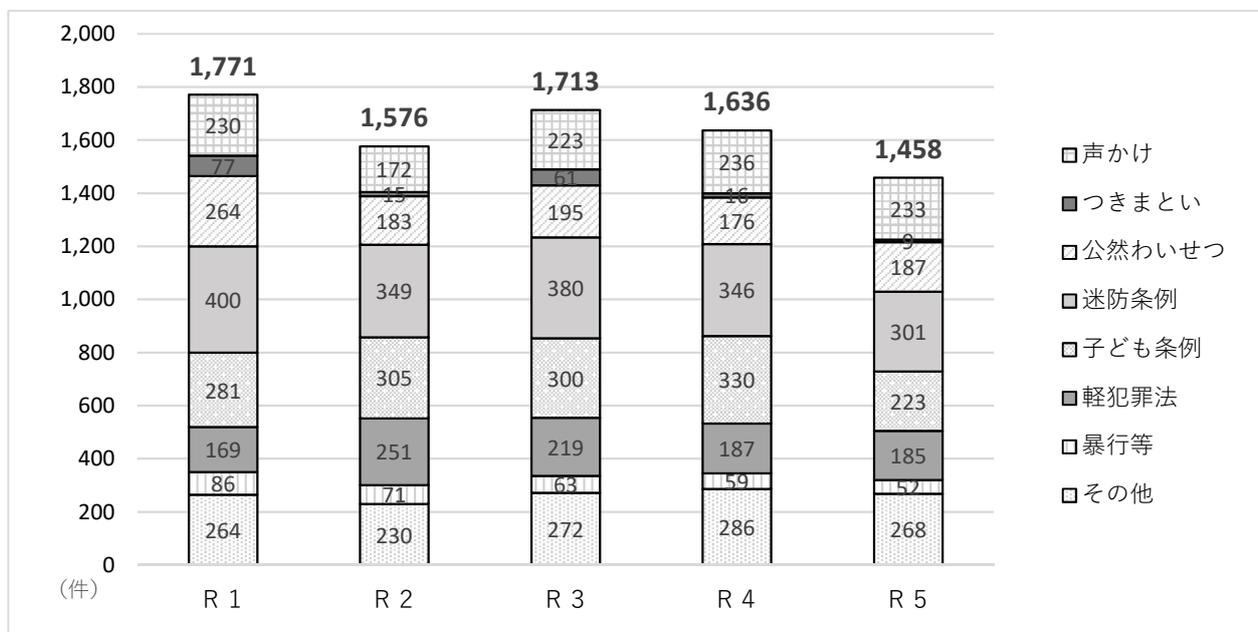
子ども(13歳未満)に対する声かけ事案等の発生状況 (宮城県)



【特異事案】 声かけ・つきまとい以外の公然わいせつ・迷防条例・子ども条例・軽犯罪法・暴行等の合計

※宮城県警察本部より

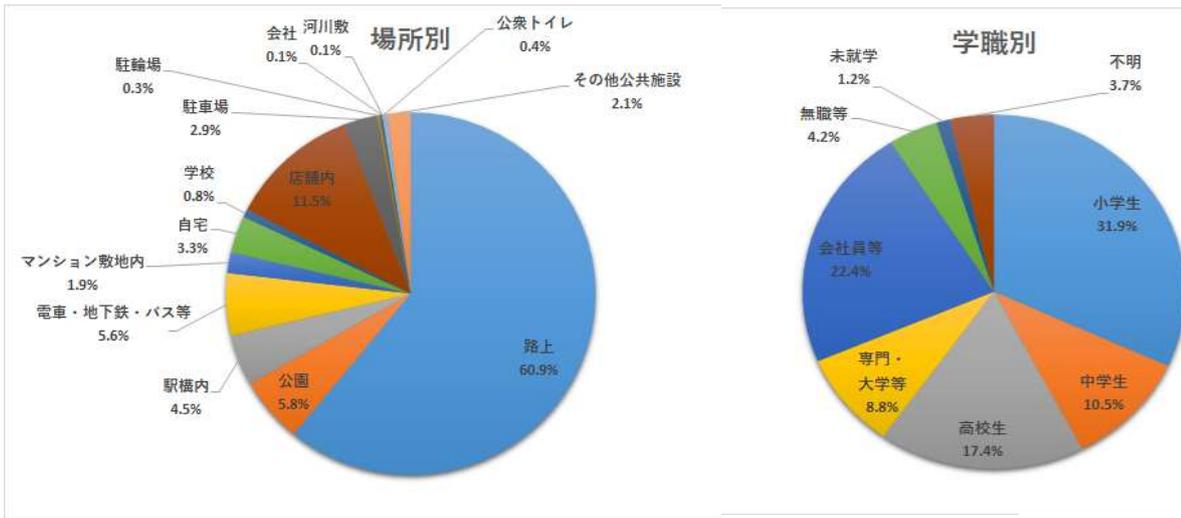
子ども・女性(全年齢)に対する声かけ事案等の発生状況 (宮城県)



	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 5割合
声かけ	230	172	223	236	233	16%
つきまとい	77	15	61	16	9	1%
公然わいせつ	264	183	195	176	187	13%
迷防条例	400	349	380	346	301	21%
子ども条例	281	305	300	330	223	15%
軽犯罪法	169	251	219	187	185	13%
暴行等	86	71	63	59	52	4%
その他	264	230	272	286	268	18%
合計	1,771	1,576	1,713	1,636	1,458	100%

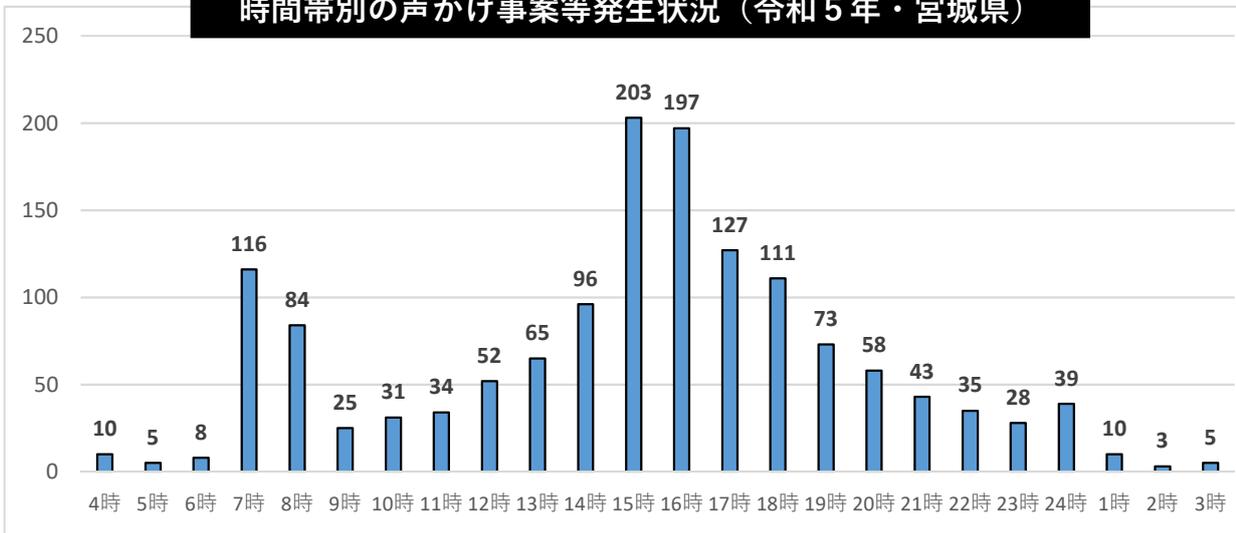
※宮城県警察本部より

場所別・被害者の学職別発生状況（令和5年・宮城県）



※宮城県警察本部より

時間帯別の声かけ事案等発生状況（令和5年・宮城県）



※宮城県警察本部より

【声かけ】

不安・困惑を覚えさせるような声かけ

【つきまとい】

正当な理由がないのに人につきまとう、立ちふさがる行為

（声かけ・つきまといは平成28年以降は子ども条例に該当しない行為）

【公然わいせつ】

公共の場所などで公然と性器を露出するなどのわいせつ行為

【迷防条例】

公共の場所における卑わいな言動（性的な声かけ・痴漢）や盗撮等、人に不安を覚えさせる行為

【子ども条例】

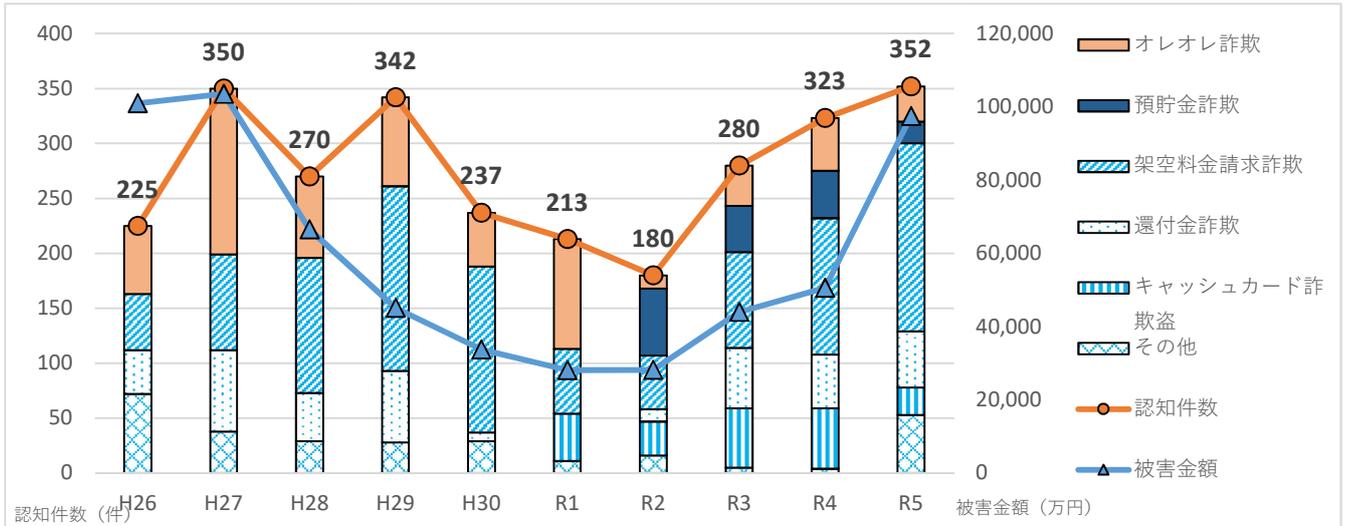
条例に規定する禁止行為

（誘い出す声かけ・義務無き要求・乱暴言動・身体をつかむ・立ちふさがりつきまとう行為）

【軽犯罪法】

軽犯罪法第1条第28号に規定する「追従行為」など

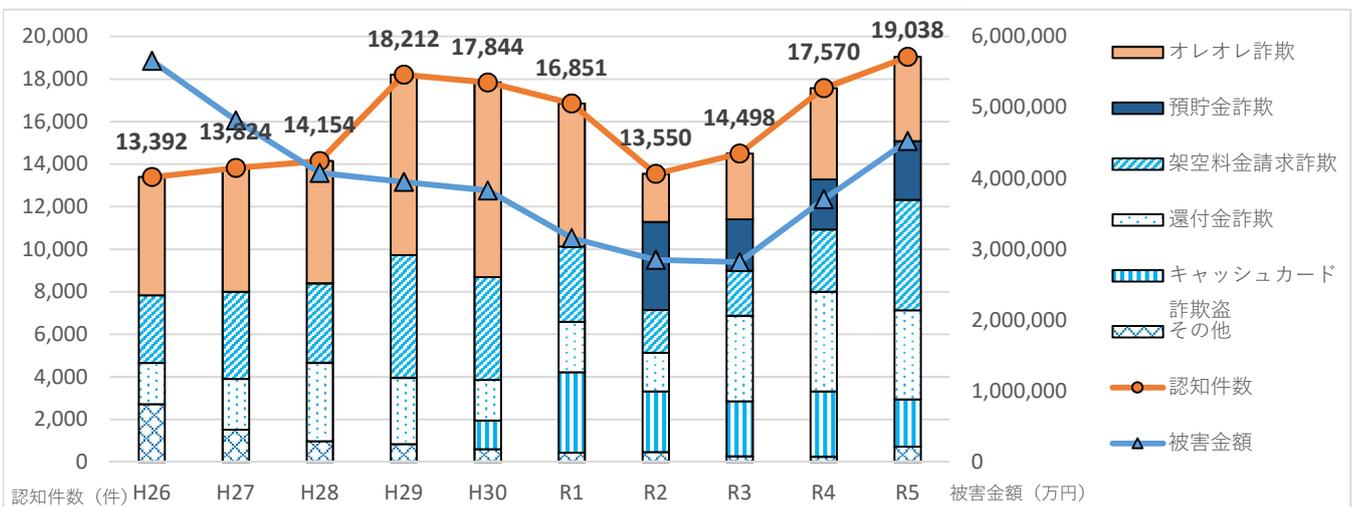
特殊詐欺被害状況の推移（宮城県）



	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
被害金額	100,992	103,551	66,536	45,100	33,728	28,122	28,166	43,985	50,526	97,478
認知件数	225	350	270	342	237	213	180	280	323	352
オレオレ詐欺	62	151	74	81	49	100	12	37	48	32
預貯金詐欺							61	42	43	20
架空料金請求詐欺	51	87	123	168	151	59	49	87	124	171
還付金詐欺	40	74	44	65	8	0	11	55	49	51
キャッシュカード詐欺盗						43	31	54	55	25
その他	72	38	29	28	29	11	16	5	4	53

※宮城県警察本部より

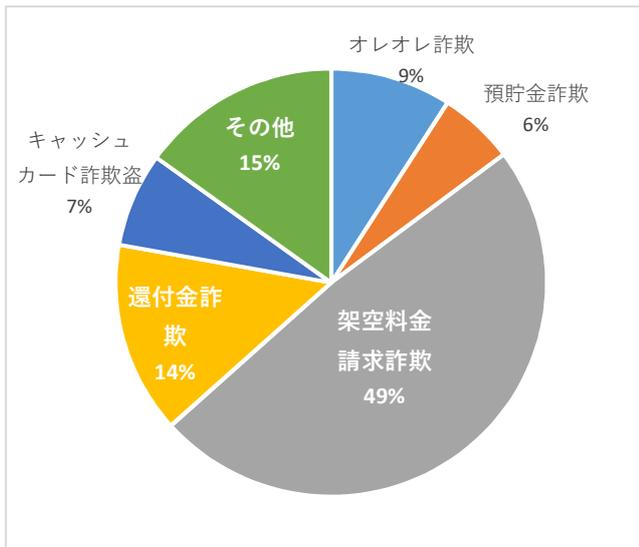
特殊詐欺被害状況の推移（全国）



	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
被害金額	5,655,069	4,819,798	4,076,565	3,947,487	3,828,676	3,158,294	2,852,336	2,819,946	3,708,135	4,525,644
認知件数	13,392	13,824	14,154	18,212	17,844	16,851	13,550	14,498	17,570	19,038
オレオレ詐欺	5,557	5,828	5,753	8,496	9,145	6,725	2,272	3,085	4,287	3,955
預貯金詐欺							4,135	2,431	2,363	2,754
架空料金請求詐欺	3,180	4,097	3,742	5,753	4,844	3,533	2,010	2,117	2,922	5,198
還付金詐欺	1,928	2,376	3,682	3,129	1,904	2,375	1,804	4,004	4,679	4,185
キャッシュカード詐欺盗					1,348	3,777	2,850	2,602	3,074	2,217
その他	2,727	1,523	977	834	603	441	479	259	245	729

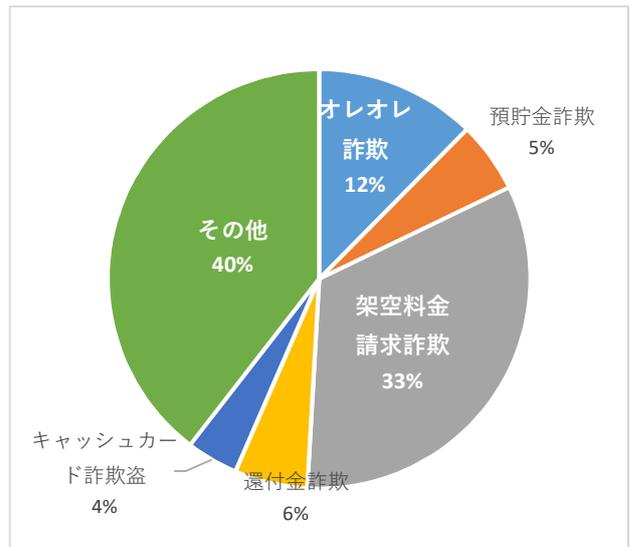
※警察庁より

特殊詐欺被害認知件数手口別割合（令和5年・宮城県）



※宮城県警察より

特殊詐欺被害金額手口別割合（令和5年・宮城県）

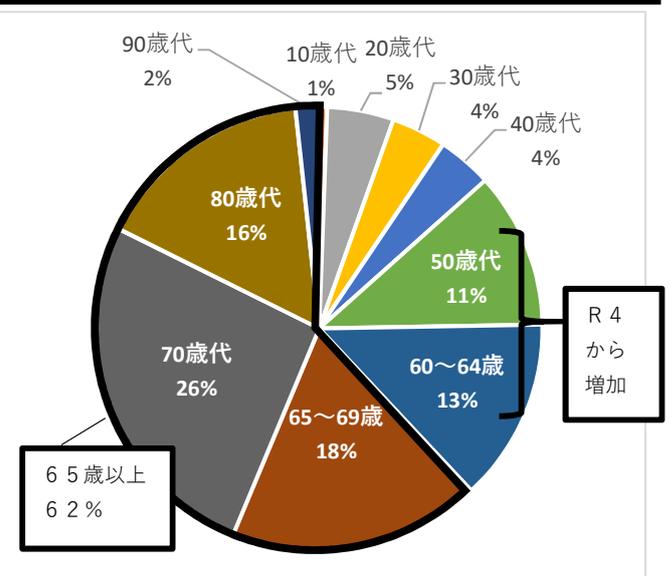


※宮城県警察より

特殊詐欺被害状況（令和5年・宮城県）

	認知件数	被害金額 (万円)	被害額割合	1件当たり 被害額(万円)
オレオレ詐欺	32	12,038	12.3%	376
預貯金詐欺	20	5,325	5.5%	266
架空料金請求詐欺	171	32,247	33.1%	189
還付金詐欺	51	5,439	5.6%	107
融資保証金詐欺	11	768	0.8%	70
金融商品詐欺	35	36,761	37.7%	1,050
ギャンブル詐欺	0	0	0.0%	0
交際あっせん詐欺	1	4	0.0%	4
その他	6	1,014	1.0%	169
キャッシュカード詐欺盗	25	3,882	4.0%	155
合計	352	97,478	100.0%	2,386

特殊詐欺被害状況・年代別（令和5年・宮城県）



※宮城県警察より

特殊詐欺の類型（令和2年から）

○ 令和2年から、特殊詐欺の類型が10類型に分類された。

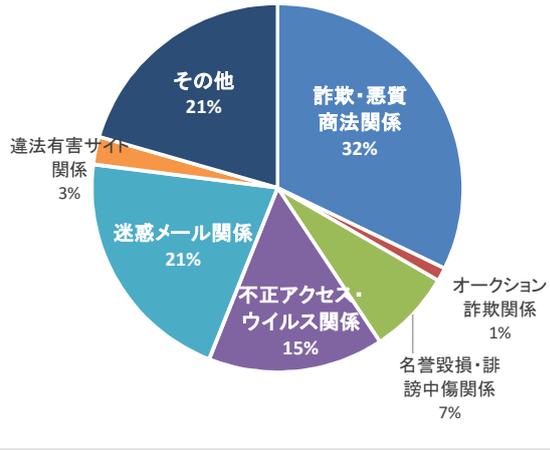
○ 預貯金詐欺は、従来オレオレ詐欺に含まれていた犯行形態を新たな手口として分類された

オレオレ詐欺	親族、警察官、弁護士等を装い、親族が起こした事件・事故に対する示談金等を名目に金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
預貯金詐欺	親族、警察官、銀行協会職員等を装い、あなたの口座が犯罪に利用されており、キャッシュカードの交換手続きが必要であるなどの名目で、キャッシュカード、クレジットカード、預貯金通帳等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
架空料金請求詐欺	未払いの料金があるなど架空の事実を口実とし金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
還付金詐欺	税金還付等に必要の手続きを装って被害者にATMを操作させ、口座間送金により財産上の不法の利益を得る電子計算機使用詐欺事件又は詐欺事件をいう。
融資保証金詐欺	実際には融資しないにもかかわらず、融資を申し込んできた者に対し、保証金等の名目で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
金融商品詐欺	架空又は価値の乏しい未公開株、社債等の有価証券、外国通貨、高価な物品等に関する虚偽の情報を提供し、購入すれば利益が得られるものと誤信させ、その購入名目等で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。これら金融商品に対して、購入意思のない被害者に名義貸しをさせた後、名義貸しをしたことによるトラブル解決名目等で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものを含む。
ギャンブル詐欺	不特定多数の者が購入する雑誌に「パチンコ打ち子募集」等と掲載したり、不特定多数の者に対して同内容のメールを送信する等し、これに応じて会員登録等を申し込んできた被害者に対して会員登録料や情報料等の名目で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
交際あっせん詐欺	不特定多数の者が購入する雑誌に「女性紹介」等と掲載したり、不特定多数の者に対して「女性紹介」等を記載したメールを送付するなどし、これに応じて女性の紹介等を求めてきた被害者に対して会員登録料や保証金等の名目で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
その他の特殊詐欺	上記特殊詐欺の類型に該当しない特殊詐欺をいう。
キャッシュカード詐欺盗	警察官や銀行協会、大手百貨店等の職員を装って被害者に電話をかけ、「キャッシュカードが不正に利用されている」等の名目により、キャッシュカード等を準備させた上で、隙を見るなどし、キャッシュカード等を窃取するものをいう。

サイバー関係相談の内訳(令和4年との比較)

内訳	令和4年	令和5年	増減
詐欺・悪質商法関係	1,557	1,345	-212
オークション詐欺関係	45	49	4
名誉毀損・誹謗中傷関係	329	306	-23
不正アクセス・ウイルス関係	920	639	-281
迷惑メール関係	807	878	71
違法有害サイト関係	121	102	-19
その他	939	857	-82
総数	4,718	4,176	-542

サイバー関係相談の内訳(令和5年・宮城県)

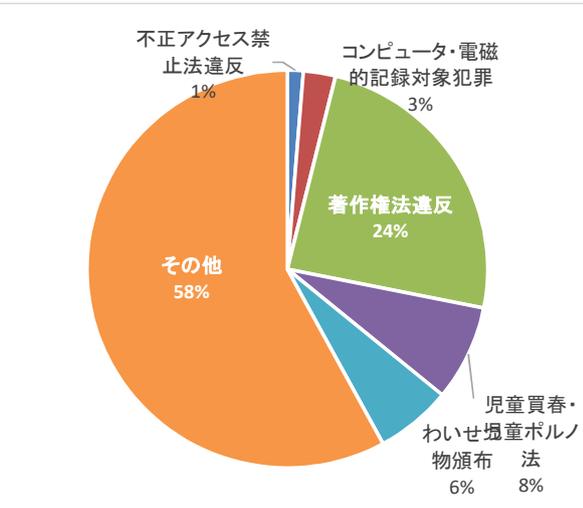


※宮城県警察本部より

サイバー犯罪検挙件数の内訳(令和4年との比較)

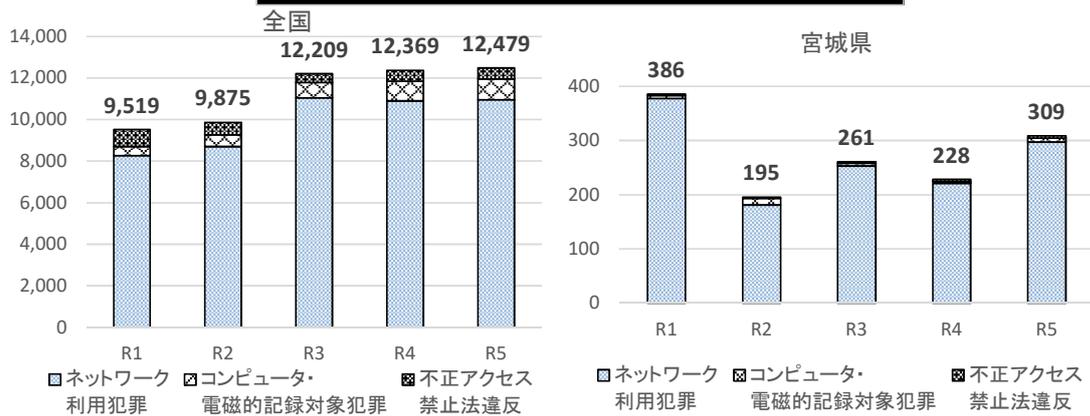
内訳	令和4年	令和5年	増減
不正アクセス禁止法違反	4	4	0
コンピュータ・電磁的記録対象犯罪	3	8	5
著作権法違反	55	75	20
児童買春・児童ポルノ法	31	24	-7
わいせつ物頒布	18	19	1
その他	117	179	62
総数	228	309	81

サイバー犯罪検挙の罪種別内訳(令和5年・宮城県)



※宮城県警察本部より(令和5年は暫定値)

サイバー犯罪の検挙件数の推移(全国・宮城県)

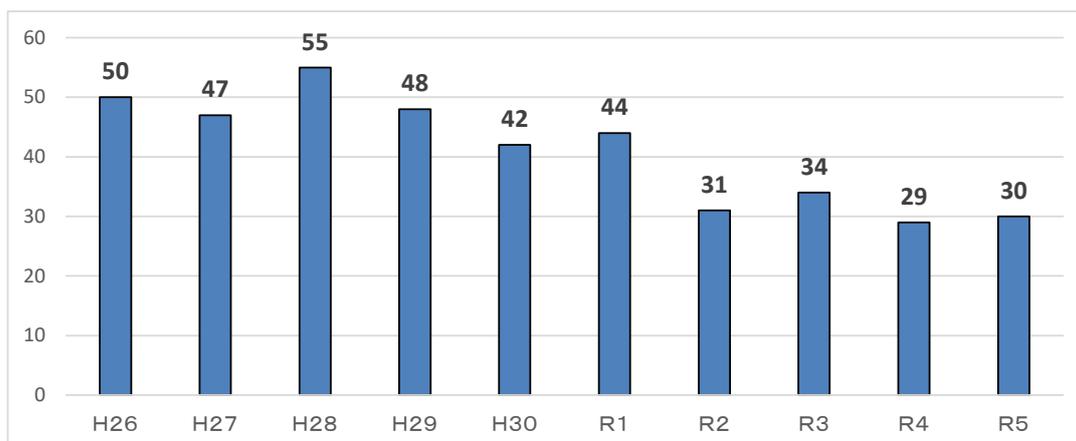


※宮城県警察本部より(令和5年は暫定値)

【サイバー犯罪(下記3類型)】

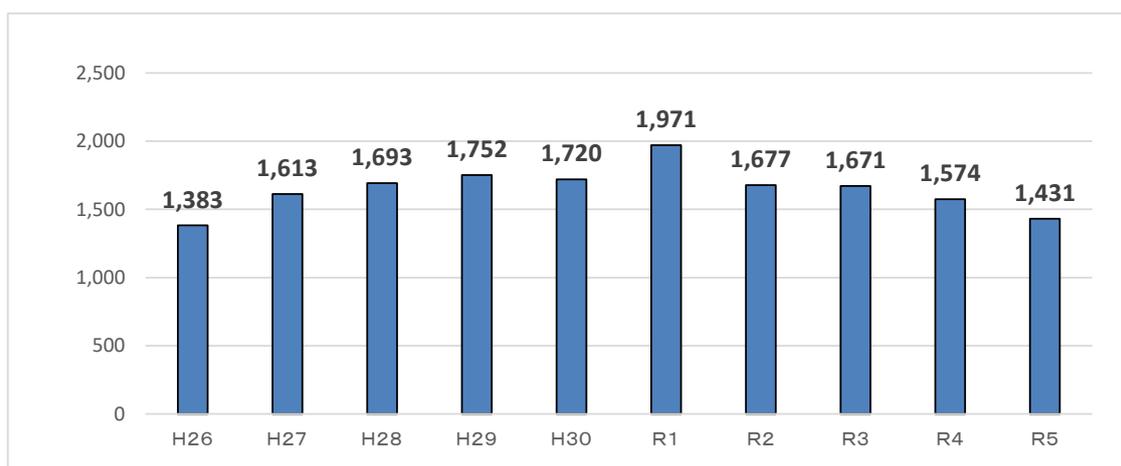
- 不正アクセス禁止法違反
他人のIDやパスワードを利用することなどにより、コンピュータに不正にアクセスする行為など
- コンピュータ・電磁的記録対象犯罪
コンピューターに不正な指令を与えて、他人の口座から自分の口座に預金を移す行為など
- ネットワーク利用犯罪
インターネットを利用した詐欺などの刑法犯罪や児童買春、児童ポルノの頒布など

SNSに起因する福祉犯の被害児童数(宮城県)



※宮城県警察より

SNSに起因する福祉犯の被害児童数(全国)



※警察庁より

SNSに起因する福祉犯被害児童数・学職別内訳(宮城県・令和5年)

	未就学児童	小学生	中学生	高校生	その他の学生	有職少年	無職少年	合計
青少年健全育成条例	0	0	3	6	0	0	1	10
児童買春・児童ポルノ法	0	2	7	9	0	1	0	19
児童福祉法	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	0	2	10	15	0	1	2	30

※宮城県警察より

【福祉犯】

児童買春に係る犯罪、児童の心身に有害な影響を与える行為をさせる犯罪その他の少年の福祉を害する犯罪
(青少年健全育成条例違反、児童買春・児童ポルノ法違反、児童福祉法違反等)